



麒麟食生活文化研究所

2017年5月9日
レポート vol.66

～あなたのくらしのアンケート～
1人で入る飲食店

サマリー

あなたはお店で1人で飲食することに抵抗はありますか？

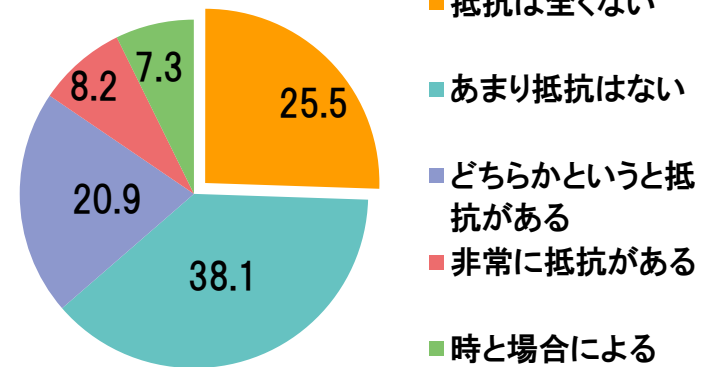
どんなお店なら1人で入りやすいのでしょうか。

キリン食生活文化研究所は、「1人で入る飲食店」について調査を実施(2017年3月14日～3月21日、全国、ウェブ調査)、男女20～69歳 計22,837名の方の回答をまとめました。

お店で1人で飲食することについて、「抵抗は全くない」が26%、「あまり抵抗はない」が38%と、あわせて6割強の方が抵抗がないようです。一方「非常に抵抗がある」方も8%いらっしゃいます。

1人で飲食店に行く頻度は若年男性で高く、20代男性では「週1回以上」が45%でした。若年男性は「夕食」時の1人利用も多くなっています。夕方以降に1人で入るシチュエーションは、全体では「一緒に行く人がいない」「夕食を作るのが面倒」が上位ですが、若年層では「1人になりたい」が多く20代女性ではトップになっています。1人で入りやすい店の特徴としては、「他にも1人の客がいる」が若年層から多く挙がりました。一方20代男女の半数が「お店の人やお客さんと話をしたい」と答えていて、1人で飲食店に行くことに、普段の人間関係から離れたちょっとした交流の機会を求めている方がいそうです。話をするきっかけとしては、注文した料理や酒、共通の趣味等が挙げられました。飲食店での交流のヒントが見つかりそうですね。

Q. 1人で飲食店で「飲食をすること」に抵抗はありますか？

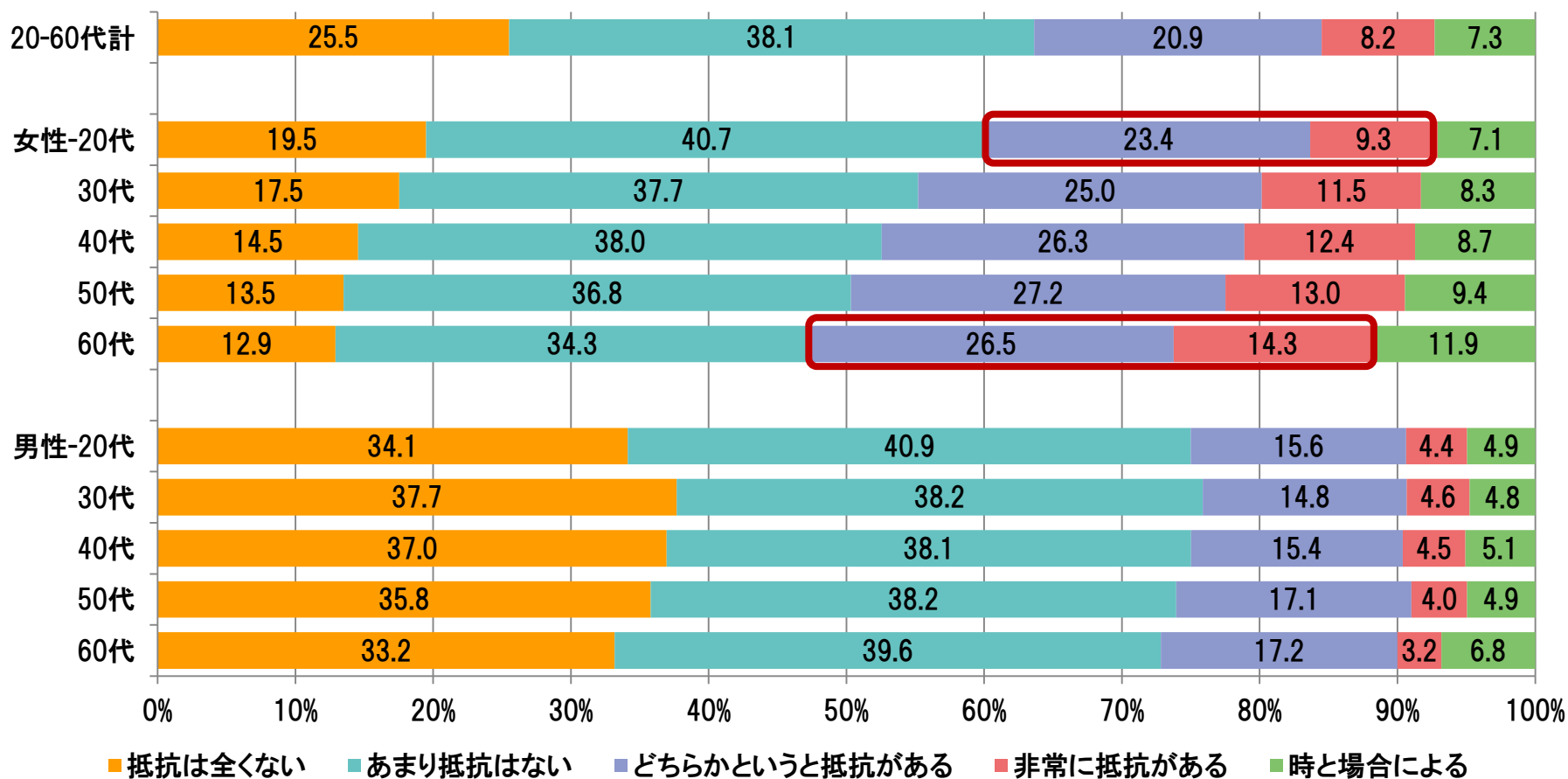


- 抵抗は全くない
- あまり抵抗はない
- どちらかというど抵抗がある
- 非常に抵抗がある
- 時と場合による

Q. 1人で飲食店で「飲食をすること」に抵抗はありますか？

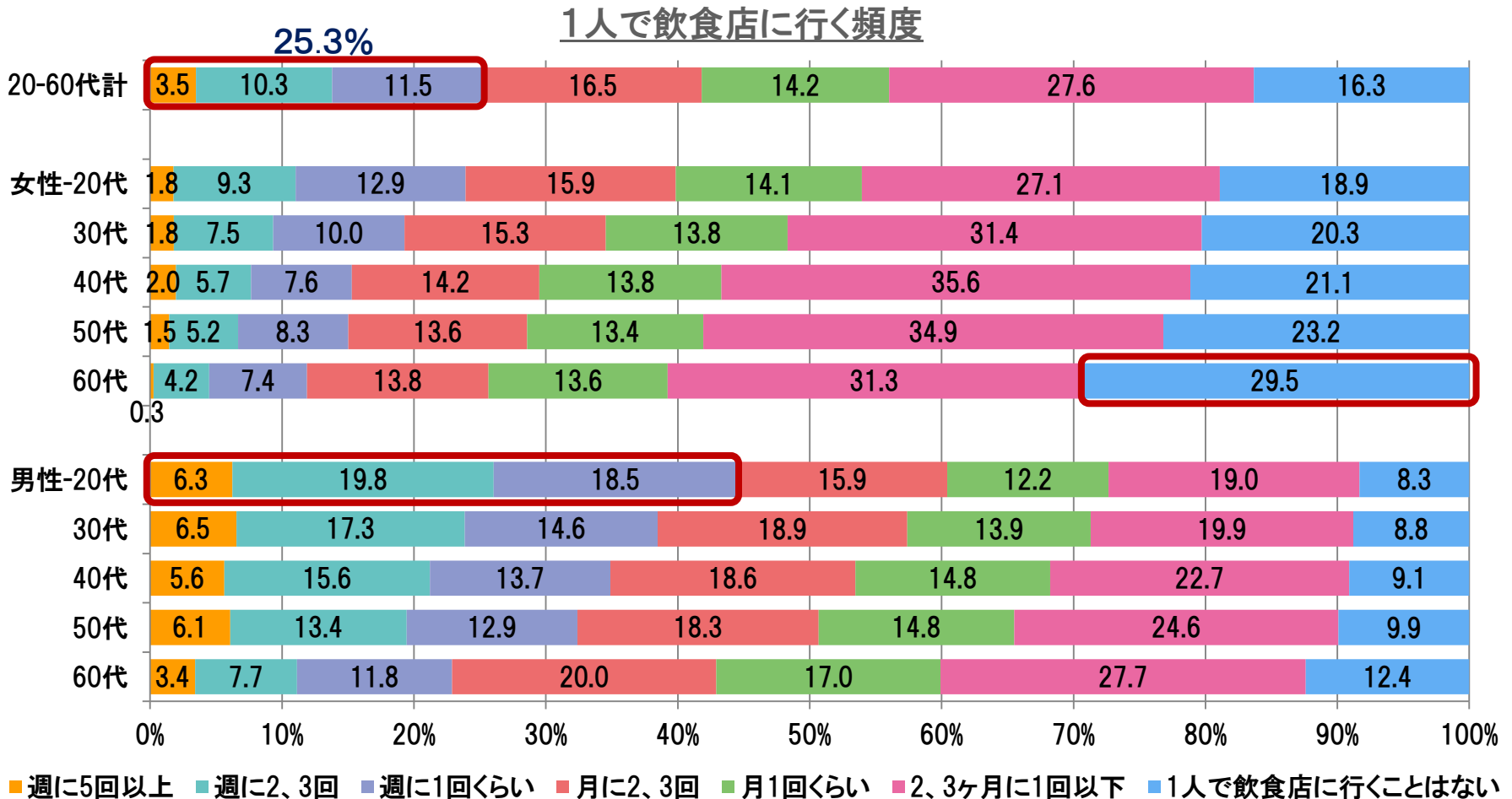
お店で1人で飲食することへの抵抗感を性・年代別に見ると、男性では7割強が「抵抗はない」と答えているのに対し、女性で抵抗がない人は5割内外にとどまった。男性は年代による差が小さいが、女性では年代が上がるほど抵抗感を持つ人が増え、抵抗のある人は20代で33%、60代で41%と差があった。

1人で飲食店で「飲食する」ことへの抵抗感



Q. 1人で飲食店にどのくらいの頻度で行きますか？

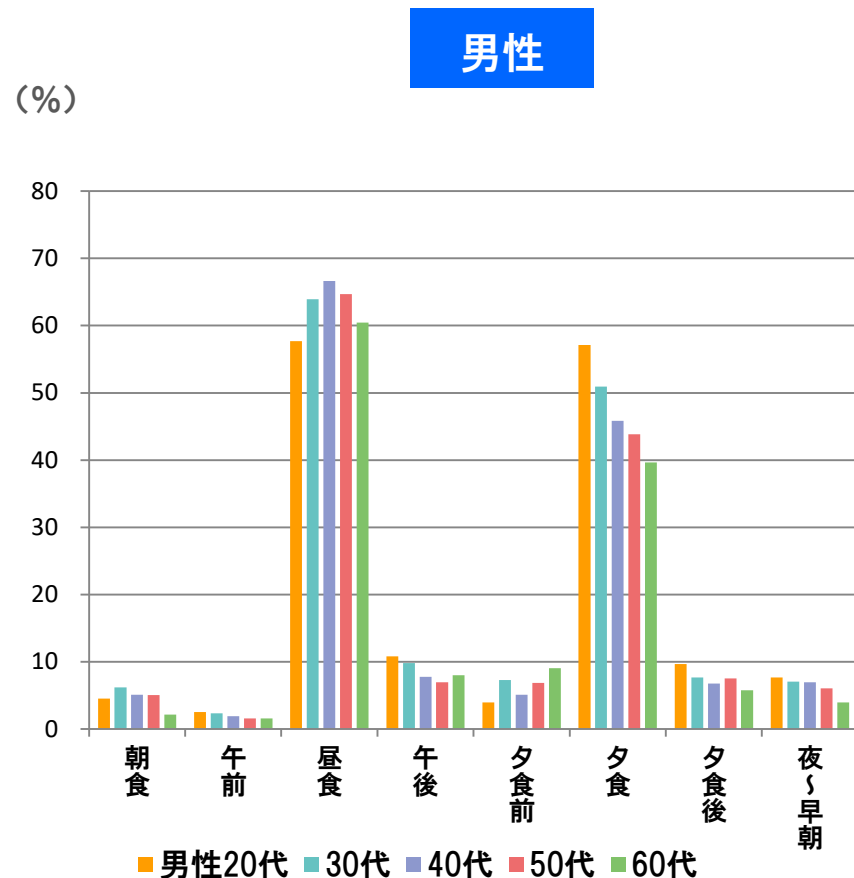
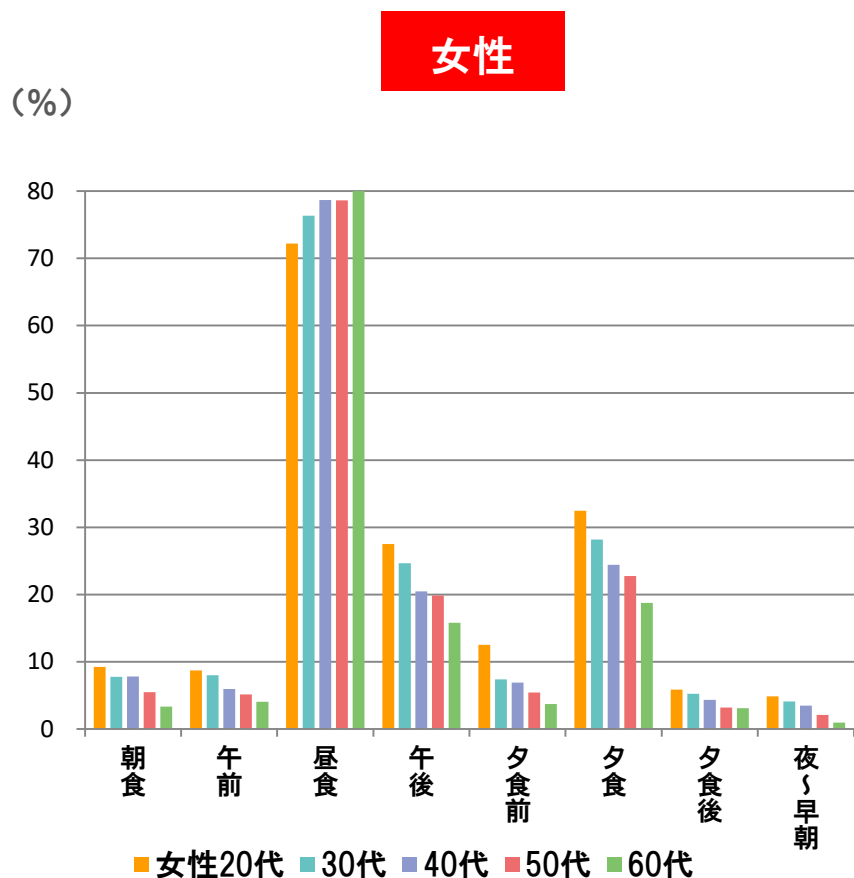
1人で飲食店に行く頻度は、「2、3ヶ月に1回以下」が28%と最も多く、次いで「月に2、3回」の16%。「週1回以上」は全体では25%だが、男性34%、女性17%と大差がある。男女とも若い人ほど1人で行く頻度が多い傾向で、20代男性では「週1回以上」が45%いる。一方60代女性では「1人で行くことはない」が3割。



Q.どんな時間帯に1人で飲食店に入りますか？（性・年代別）

1人で飲食店に入る時間帯は「昼食」がトップで、2位が「夕食」。夕食は男性や若い人で多く、20代男性では昼食とほぼ同率。昼食は、女性では年長層ほど高いが、男性では40代をピークとした山型になっている。その他の時間帯は全体に低めだが、その中で女性の「午後」が目立つ。

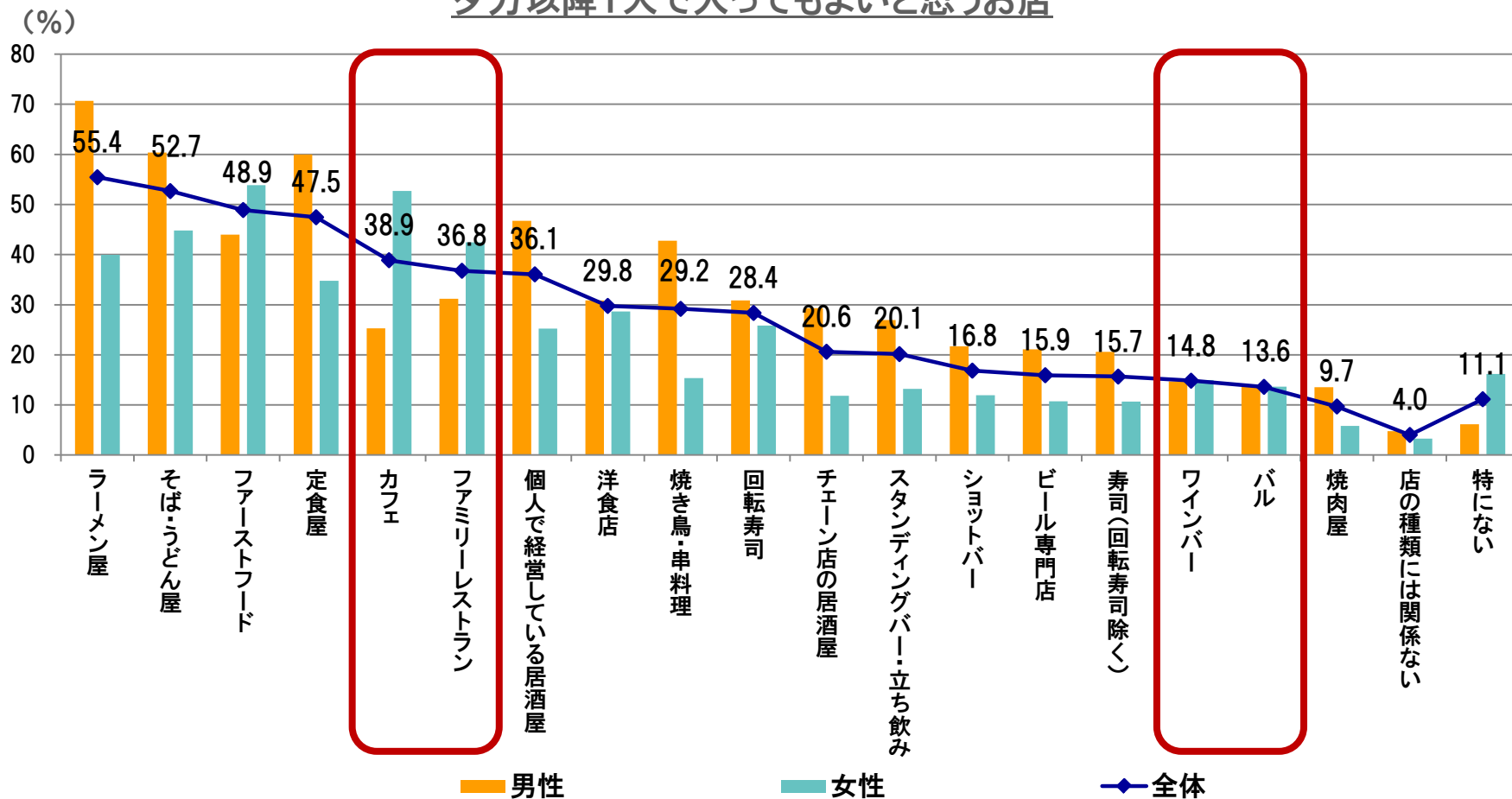
1人で飲食店に入る時間帯



Q.夕方以降に1人で入ってもよいと思うお店はどれですか？

夕方以降1人で入ってもよいお店は、全体では「ラーメン屋」、「そば・うどん屋」、「ファーストフード」、「定食屋」の順。男性は4位に「個人経営の居酒屋」が、女性は2位に「カフェ」、4位に「ファミリーレストラン」が入る。全般にお酒を出す業態は男性が高い中で、比率は低い「ワインバー」や「バル」は男女同率だった。

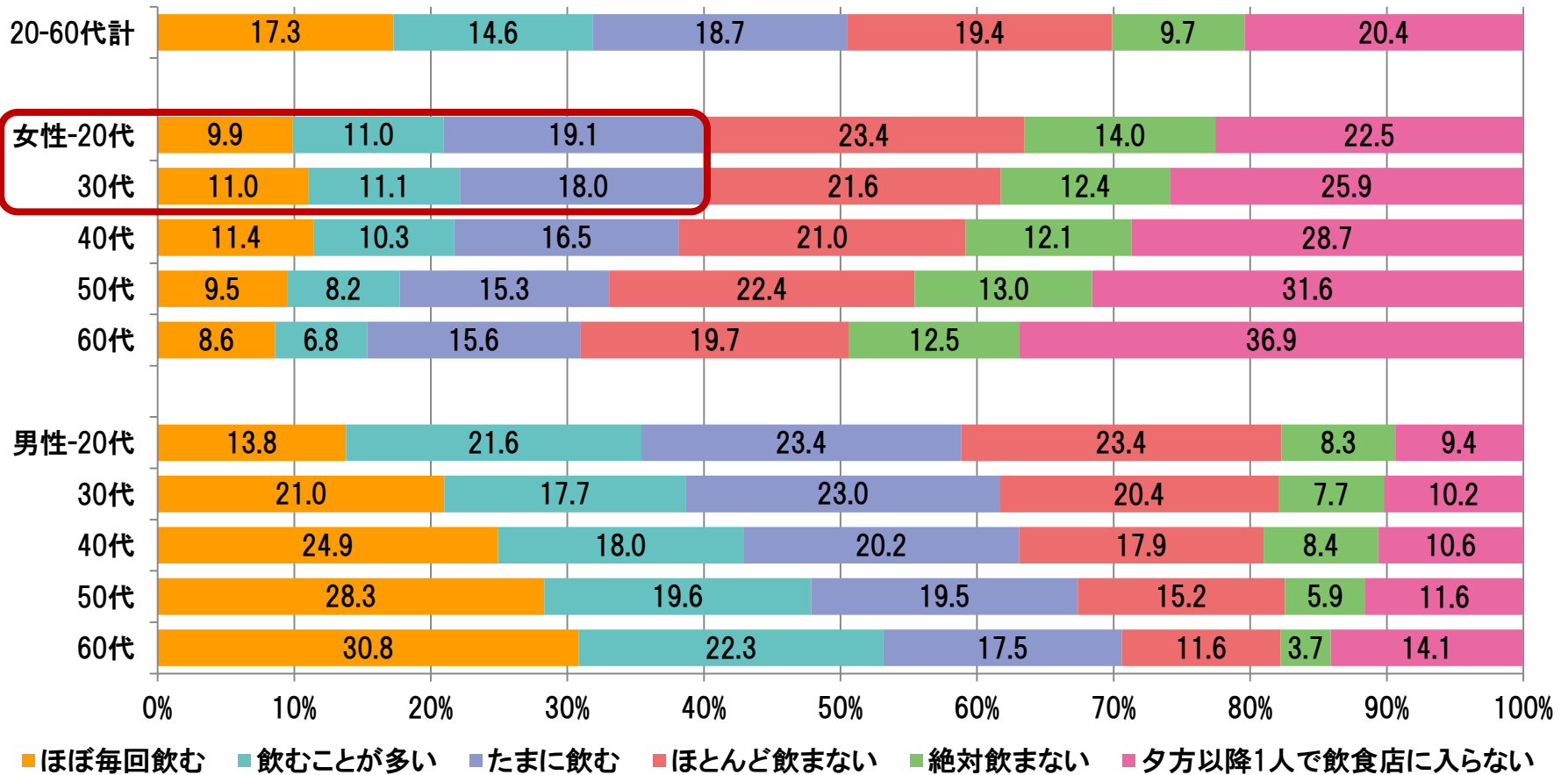
夕方以降1人で入ってもよいと思うお店



Q.夕方以降に1人で飲食店に入るとき、お酒を飲みますか？

お酒を「ほぼ毎回飲む」のは全体では17%。「飲むことが多い」、「たまに飲む」まで含めると、約5割の人が1人で飲食店でお酒を飲んでいる。飲酒者は男性年長層ほど多く、60代男性では7割、20代男性でも6割が飲んでいる。女性では20・30代が4割と高め。一方「絶対飲まない」とする人は全体で1割弱。

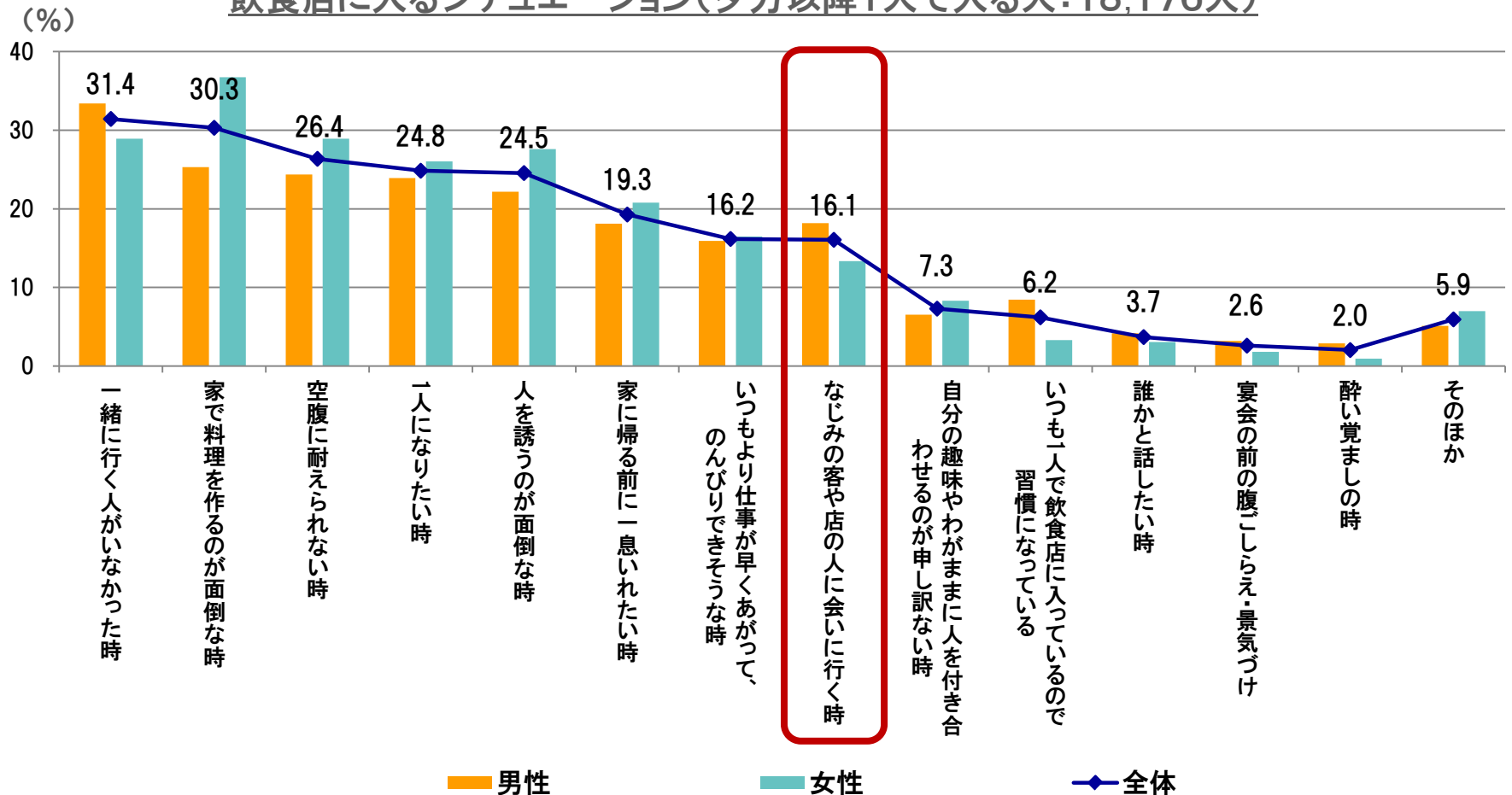
夕方以降の1人で行く飲食店での飲酒



Q.夕方以降に1人で飲食店に入るのはどんな時ですか？

夕方以降1人で飲食店に入るシチュエーションは、男性の1位が「一緒に行く人がいなかった時」、女性の1位が「家で料理を作るのが面倒な時」と男女で分かれた。比率は低いですが、男性では「なじみの客や店の人への会いに行く時」が女性より高くなっている。

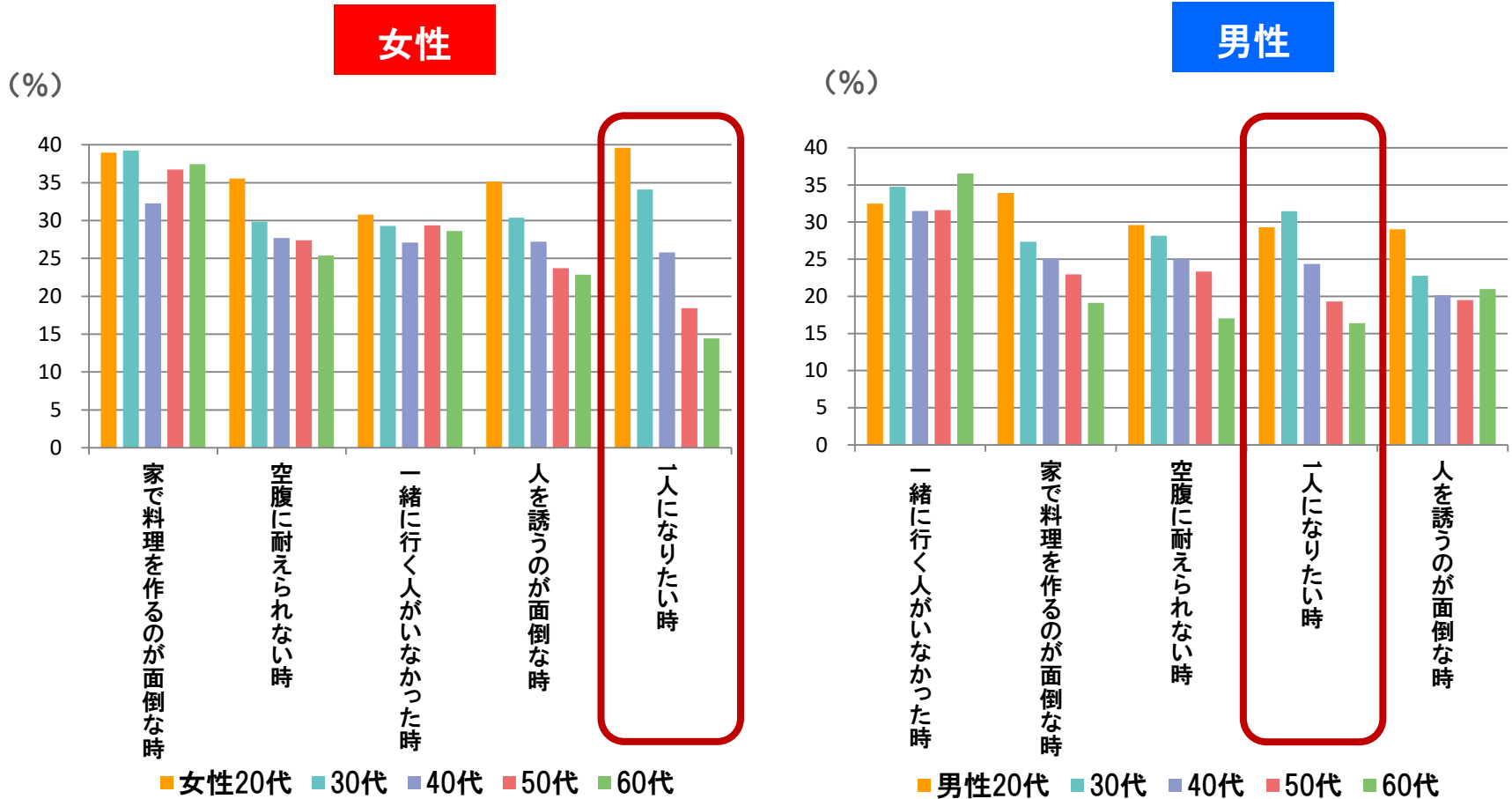
飲食店に入るシチュエーション(夕方以降1人で入る人:18,176人)



Q.夕方以降に1人で飲食店に入るのはどんな時ですか？（性・年代別）

1人で飲食店に入るシチュエーションの男女それぞれトップ5を年代別に見た。特徴的なのは「1人になりたい時」で、女性20代が4割に達するなど、若年層で多い傾向。「空腹に耐えられない」、「人を誘うのが面倒」も若年層が多い。「家で料理を作るのが面倒」は、男性は若年層ほど、女性は40代以外で高い。

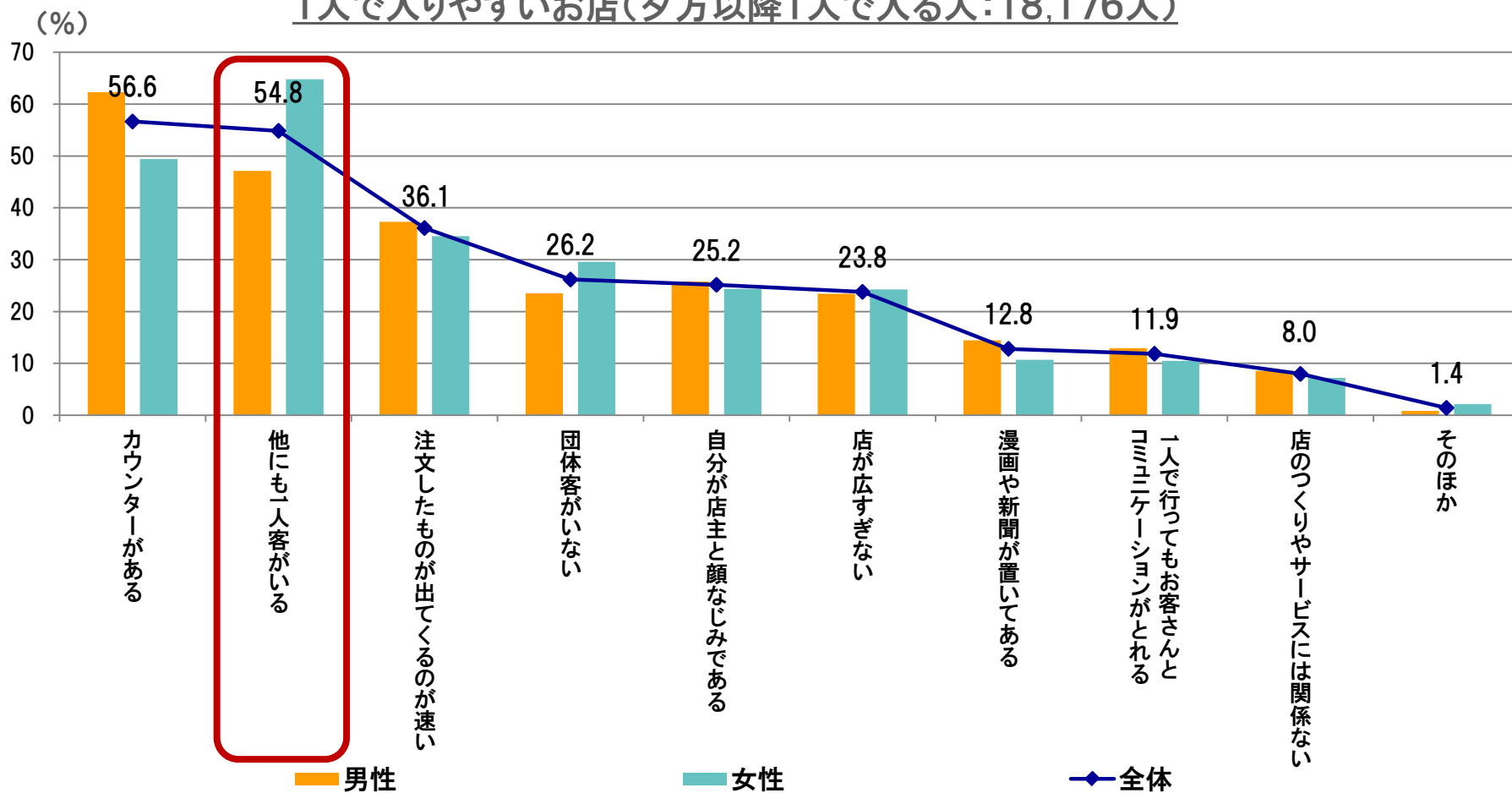
飲食店に入るシチュエーション(夕方以降1人で入る人:18,176人)



Q.夕方以降に1人で入りやすい店のつくりやサービスは？

「カウンターがある」、「他にも1人客がいる」が1人で入りやすい店の二大特徴。「他にも1人客がいる」は、グラフにはないが、20代男性でも6割を超えている他、20代女性78%、30代女性72%と、若い人にとって1人で入りやすい店の特徴となっているようだ。「店主と顔なじみ」は男性年長層で高め。

1人で入りやすいお店(夕方以降1人で入る人:18,176人)

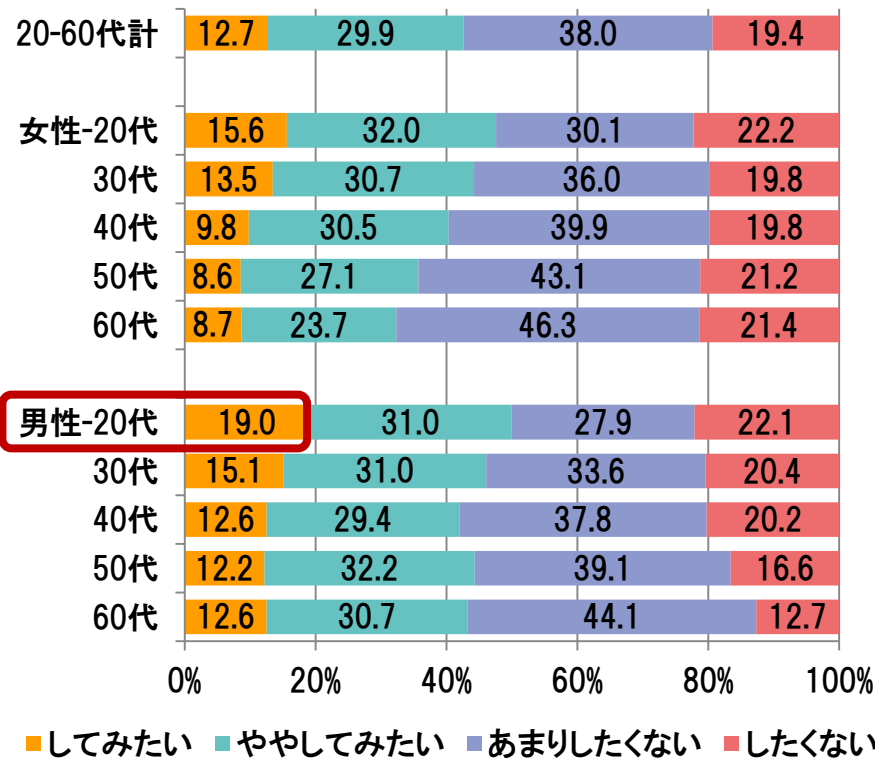


Q. お店の人やお客さんと話をしたいですか？ 話したことがありますか？

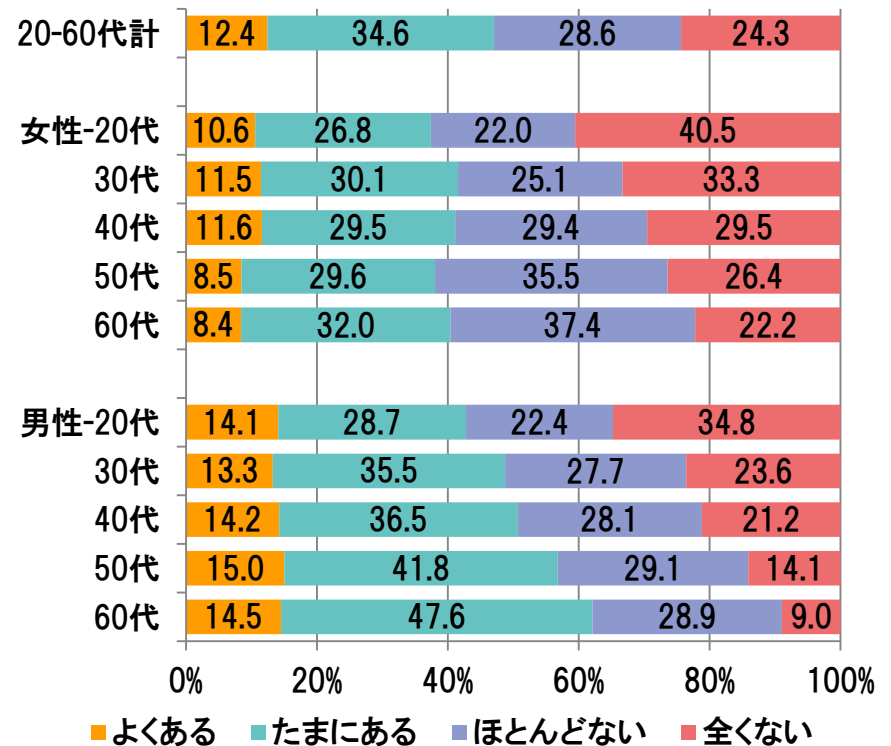
夕方以降1人で飲食店に入り「お店の人やお客さんと話をしたい/やや話したい」と思う人は43%。若年層ほど高い傾向で、特に20代男性の19%が「してみたい」と答えている。ただ、「実際に話をしたことがある」のは男性年長層ほど高く、20代男性の35%は「全くない」としており、意向と行動にギャップがある。

1人で入って店の人や客と話をすることについて(夕方以降1人で入る人:18,176人)

話をしたいと思う



話をしたことがある



Q.一番最近、お店の人やお客さんと話をした「きっかけ」は？（自由回答）

1人で飲食店に入った時に「お店の人やお客さんと話をしたきっかけ」の自由回答からピックアップした。全体では、カウンターで話しかけられたり、料理の説明を聞いたりが多かったが、持ち物や話題から判断した共通の趣味や、お酒の好みがかきかけとなったケースも散見された。

お店の人やお客さんとの話のきっかけ（自由回答）

カウンターで席が近すぎて喋りかけられだんだん仲良くなっていった！（20代男性）

お店の人が忙しそうなお店、となりのおじさんと水割りを作りこした。（40代男性）

クラフトビールのお店で〇〇系～とお勧めを聞いたことから話が繋がった。（20代男性）

出てきたものが美味しいとお店の人にそのことを伝えたい。（30代男性）

1人で食べきれない量を注文。（50代男性）

スポーツバッグを持っていたことから趣味（ボルダリング）のこと。（20代男性）

お店に楽器が置いてあり、趣味が合うことで、話すようになった。（50代男性）

テレビでサッカーが流れていて、ついつい熱い談義をしてしまった。（30代男性）

カウンター・相席

うどん屋で相席したおばあちゃんの割箸を割ってあげた。（20代女性）

レモンが固くて絞れなかったので、隣の男性にお願いした。（30代女性）

ビール専門の立飲屋でメニューを見ていたら隣の男性にどういう口当たりが好きか聞かれオススメを教えてもらった。（20代女性）

食事を頼みすぎた隣の1人で来ていたおじさまに「ちょっと食べない？」と声をかけてもらって仕事の話や恋愛相談。（20代女性）

隣りに居た人に「それ美味しいですか？」と聞かれた。「余りにも美味しそうに食べてるので…」と、よく言われます。（40代女性）

注文した料理 お酒

共通の趣味

ヨガを通じた仲間を作りたいと思っていてヨガ好きな方と出会い意気投合。（30代女性）

テレビや会話

言葉の訛りで、同郷だとわかり話が盛り上がった。（60代女性）

Q. 「いつ行っても誰か知り合いがいるなじみの店」がほしいですか？

なじみの店が「既にある人」は16%。「今はないがほしい」、「ややほしい」が3割ずつで並んだ。「要らない」とした人は22%。男性では年長層ほど「既にある」とする人が多く、男女とも若年層ほど「ほしい」とする人が多いのが特徴的。特に、20代女性を筆頭に、20・30代男女では4割内外が「ほしい」と答えている。

なじみの店がほしいか

